

事業体（団体）名	さいたま市水道局
----------	----------

事業名称	ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト
実施期間	2017年6月18日～7月22日（専門家派遣1名） 2017年6月18日～8月19日（専門家派遣2名）
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>ラオス国の水道普及率向上に向けて水道公社の中長期的視野に基づく事業管理能力を強化するため、3つのパイロット水道公社（首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバーン県水道公社、カムアン県水道公社）において、データの整備や長期・中期・短期事業計画の策定支援とその実施を行い、その成果を活かしながら全国の水道公社への展開を図るとともに、国における事業モニタリング能力の強化を図る、2012年8月から2017年8月まで5年間のプロジェクト。</p> <p>専門家派遣は、川崎市、横浜市、埼玉県と共に実施し、さいたま市は主に配給水管施設計画、水道事業経営管理などの指導を行った。</p> <p>プロジェクト最終年度である2017年度の短期専門家3名は、ファイナルセミナーへの参加やカウンターパートの能力向上評価も実施した。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス 首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバーン県水道公社、カムアン県水道公社

写真



事業体（団体）名	さいたま市水道局
----------	----------

事業名称	ラオス国公共事業運輸省水道局との水道分野の強化に向けた協力に関する実施覚書締結
実施期間	2017年12月26日
主催機関	さいたま市水道局
事業概要・目的	<p>さいたま市水道局では、1992年より20年以上にわたり、JICA事業への協力を中心としてラオス国の水道分野へ支援を実施している。</p> <p>2016年12月には、今後のラオス水道の発展に中心的な役割が期待される、首都ビエンチャン水道公社、北部のルアンパバーン県水道公社、南部のカムアン県水道公社と5年間にわたる「水道分野の強化に向けた協力に関する覚書」を締結し、ラオス水道のさらなる発展のために積極的な協力を実施していくこととなった。</p> <p>2017年12月には、2018年度から実施する2つのJICA事業への参加、ラオス国公共事業運輸省水道局及び首都ビエンチャン水道公社、北部のルアンパバーン県水道公社と南部のカムアン県水道公社との協同を通じて具体的な協力内容を定めるため、「水道分野の強化に向けた協力に関する実施覚書」を締結した。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス 公共事業運輸省水道局、首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバーン県水道公社、カムアン県水道公社

写真

